

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2011年11月27日現在

概況 オレゴン州の2011年11月27日に終わる1週間の気象は、平年を多少上回る気温で推移し多雨な湿潤気象であった。Willamette Valleyの1週間の降水量は1.88~4.11インチ（Portland）であった。最高気温は56~60度F、最低気温は32~35度Fであり、平均気温は平年を1~7度F上回った。NC地区の最高気温は61~68度F、最低気温は21~31度Fであり、平均気温は平年を6~10度F上回った。1週間の降水量は0.05~0.34インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は3.8日（前週：3.8日）であった。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は、前週より“Surplus”が増え、“Very short”が減少した。2012年産冬小麦は全州の圃場の88%にて出芽しが、出芽は昨年より大分遅れていた。Sherman郡の小麦の生育は遅れたいたが、降雨と日中の気温が温暖であった為作柄は改善したと報告された。冬小麦の作柄は前週より改善し、“Excellent”の評価が増えた。昨年より良好な作柄であった。

2011年11月27日現在：土壌水分(*)

		(%)	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week		5	5	72	18
	Last week		6	7	73	14
Subsoil	This week		5	10	77	8
	Last week		8	16	73	3

2011年11月27日現在：冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Emerged	88	83	98	94

2011年11月27日現在：冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	3	30	45	22
Last week	0	4	33	50	13
Last year	0	7	33	58	2

*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2006,2007,2008,2009 and 2010 crop years

「小麦作柄と気象状況」の週刊報告は今回を以って終了し、今後は来年4月まで月刊報告となります。

以上